

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	平成30年度第2回大阪府障がい児者自立支援協議会発達障がい児者支援体制整備検討部会成人ワーキンググループ
日 時	平成31年1月8日(火) 午前10時～正午
場 所	第2委員会室
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 片山泰一特別参与 (職員等) 福祉部障がい福祉室地域生活支援課参事・課長補佐・総括主査 他 庁内関係課職員
論 点	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村における「引継」に関する事例等について ・平成30年度発達障がい児者支援について ・その他
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の分野でサポートファイルを活用するとなると、保護者の理解よりも学校現場の教員の理解を得ることが難しい状況。 ・ 作成当時の市の職員は全員非常にいいと思って使おうとするが、人事異動のたびに、その意識がだんだん薄まっていく。そうすると、市民が窓口に行っても、サポートファイルを知らない職員がいる。こういう状態のもと、どうすればうまくサポートファイルを活用していけるのかいい方法があったら教えていただきたいと思う。 ・ 本日も各委員において活発なご議論をいただいた。参考になる意見なので、事務局でまとめ、論点をはっきりさせ、議論を行ってきたい。
結 論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本ワーキンググループでの意見をもとに市町村における「引継」を支援するため、サポートファイルの作成・改訂のポイントの作成を検討
説明等資料	ホームページ参照
備 考	
関係部局 (室 課)	政策企画部、福祉部、健康医療部、商工労働部、教育庁の関係各室課